

申請する業務に従事する者の名簿等の入力・出力用データシート
(様式第3号、第4号、第5号の3) .xlsx 入力・出力方法

1-1 入力シート①_従事者情報 (様式第3号及び第4号作成用) 入力方法

A	B	C	D	E	F
自動計算	従事者情報				
人数	会社名	氏	名	住所	生年月日
1	〇〇〇株式会社	宮崎	太郎	宮崎市〇〇町〇番〇〇号	S50.1.1
2	〇〇〇株式会社	宮崎	次郎	都城市〇〇町〇丁目〇-〇〇	S60.1.2
3	〇〇〇株式会社	延岡	花子	延岡市〇〇町〇〇番〇号	H5.1.3
4	〇〇〇株式会社	日南	三郎	日南市〇〇 〇-〇〇	H3.2.1
5	〇〇〇株式会社	小林	桜子	小林市〇〇 〇-〇	S40.2.2
6	〇〇〇株式会社	高鍋	小次郎	高鍋町大字〇〇 〇〇-〇	S55.3.3

登録したい従事者全員の情報を入力してください。
有資格者から優先的に入力してください。

注意事項

- ①同一個人が、複数の事業所（会社等）で登録することはできません。
- ②一つの業務に、同一個人が複数登録することはできません。

G	H	I	J	K	L	M	N
資格一覧							
電気主任技術者			電気工事士			消防設備点検資格者	
第1種	第2種	第3種	第1種	第2種	自家用発電設備専門技術者	第1種	第2種
	○			○		○	
						○	

登録したい従事者が持っている資格の「O」を選択してください。
G 列から BK 列まで該当する資格は全て選択してください。

BK	BL	BM
	申請業務別資格者情報	
防災管理点検資格者	ア：電気設備の点検業務	イ：自家用発電設備の点検業務
	有資格者	
	無資格者	

従事者を登録したい申請業務で、「有資格者」又は「無資格者」を選択してください。
BL 列から BV 列まで該当する業務は全て選択してください。

1-2 様式第3号の出力方法

出力用 ア 電気設備の点検業務	出力用 イ 自家用発電設備の点検業務	出力用 ウ 消防用設備の点検業務
-----------------	--------------------	------------------

エクセル下部の申請したい業務の「出力用 ○○」をクリックしてください。

様式第3号 (その1) (第4条関係)		電気設備の点検業務		申請する業務に従事する者の名簿		資格		保有資格	
申請業務	ア：電気設備の点検業務								
商号又は名称	〇〇〇株式会社			有資格者	無資格者	①第3種電気主任技術者 以上	②第2種電気工事士 以上		
従事者名	住所	生年月日							
宮崎 太郎	宮崎市〇〇町〇番〇〇号	S50.1.1	〇		〇	〇			
宮崎 次郎	都城市〇〇町〇丁目〇-〇〇	S60.1.2	〇		〇	〇			
延岡 花子	延岡市〇〇町〇番〇〇号	H5.1.3	〇		〇	〇			
日南 三郎	日南市〇〇 〇-〇〇	H3.2.1	〇		〇				
小林 桜子	小林市〇〇 〇-〇	S40.2.2		〇					
高鍋 小次郎	高鍋町大字〇〇 〇〇-〇	S55.3.3		〇					
従事者数 (名簿記載人数)		6人	合計人数 (縦列の〇の数)		4人	2人	3人		4人
【入札参加資格】 上記資格 (①、②) のうち、いずれかの保有資格者が1名以上であること。(必須)									
(注) 1 雇用期間を定めないで雇用された者又は1年以上の雇用期間を定めて雇用された者について記入すること。 2 住所は、現住所を記入すること。 3 資格を保有せず業務に従事する者 (無資格者) も記載すること。 4 資格及び保有資格の欄の該当箇所には〇印を付けること。 5 記入欄が不足する場合は、欄を追加すること。									

入力シート①で入力した内容が反映されていることを確認してください。
内容が間違っている場合は入力シート①の入力内容を再度確認してください。
内容が問題なければ印刷を行います。

印刷

部数: 1

印刷

プリンター

RICOH SP C840 JPN RPCS
トナー/インク残量: 少: 1 ファイル印...

プリンターのプロパティ

設定

作業中のシートを印刷
作業中のシートのみを印刷します

ページ指定: 1 から 1

片面印刷
ページの片面のみを印刷します

部単位で印刷

初期設定で6～9ページ分印刷されるようになっておりますので、必要に応じてページ指定を行ってください。

2 入出力シート②_様式第4号申請する業務に従事する有資格者一覧表 入力・出力方法

入力シート①_従事者情報 (様式第3号及び第4号作成用)	入出力シート②_様式第4号申請する業務に従事する有資格者一覧表	入出力シート③_様式第5号の3_役員等の一覧表	出
------------------------------	---------------------------------	-------------------------	---

エクセル下部の「入出力シート②_様式第4号申請する業務に従事する有資格者一覧表」をクリックしてください。

	A	B	C	D	E
1					
2			様式第4号 (第4条関係)		
3			申請する業務に従事する有資格者一覧表		
4		通し番号	有資格者氏名	保有資格名称	有効期限 (書替期限)
5		1-1	宮崎 太郎	電気主任技術者 第2種	
6		1-2	宮崎 太郎	電気工事士 第1種	
7		1-3	宮崎 太郎	消防設備点検資格者 第1種	
8		2-1	宮崎 次郎	電気主任技術者 第2種	
9		2-2	宮崎 次郎	電気工事士 第1種	
10		3-1	延岡 花子	電気主任技術者 第3種	
11		3-2	延岡 花子	電気工事士 第2種	
12		4	日南 三郎	電気工事士 第2種	
13					
14					
15					

入力シート①で入力した内容が反映されていますので、内容が正しいか確認してください。

有効期限 (書替期限) の欄が黄色になっていますので、期限等を記入してください。入力すると白色になります。
全て入力後に印刷を行ってください。

印刷

部数: 1

印刷

プリンター

JUST PDF 5

準備完了

プリンターのプロパティ

設定

作業中のシートを印刷

作業中のシートのみを印刷します

ページ指定: 1 から 1

片面印刷

ページの片面のみを印刷します

部単位で印刷

1,2,3 1,2,3 1,2,3

縦方向

A4

21 cm x 29.7 cm

標準の余白

上: 1.91 cm 下: 1.91 cm 左: 1.91 cm 右: 1.91 cm

拡大縮小の設定

ページ設定

様式第4号 (第4条関係)

申請する業務に従事する有資格者一覧表

通し番号	有資格者氏名	保有資格名称	有効期限 (書替期限)
1-1	宮崎 太郎	電気主任技術者 第2種	期限なし
1-2	宮崎 太郎	電気工事士 第1種	R6.8.10
1-3	宮崎 太郎	消防設備点検資格者 第1種	R6.8.25
2-1	宮崎 次郎	電気主任技術者 第2種	期限なし
2-2	宮崎 次郎	電気工事士 第1種	R6.8.1
3-1	延岡 花子	電気主任技術者 第3種	期限なし
3-2	延岡 花子	電気工事士 第2種	R6.8.10
4	日南 三郎	電気工事士 第2種	R6.8.10

(注) 1 保有資格を以てる資格の写しを添付し、当該写しの右上には対応する通し番号を記入すること。
2 記入欄が不足する場合は、欄を追加すること。

初期設定で3ページ分印刷されるようになっていますので、必要に応じてページ指定を行ってください。

3 入出力シート③_様式第5号の3_役員等の一覧表

入出力シート①_従事者情報 (様式第3号及び第4号作成用)	入出力シート②_様式第4号申請する業務に従事する有資格者一覧表	入出力シート③_様式第5号の3_役員等の一覧表
-------------------------------	---------------------------------	-------------------------

エクセル下部の「入出力シート③_様式第5号の3_役員等の一覧表」をクリックしてください。

1. この様式を宮崎県が宮崎県警察本部に照会することについて異議ありません。			
2. 虚偽の記載等を行った場合には、競争入札参加資格の取消し、契約の解除等がなされても異存ありません。			
※個人である場合にはその者又はその支店若し委託契約を締結する事務所の代表者を、法人である場合には、常時設備維持管理業務の委託契約を締結する事務所の代表者を記載すること。			
			年 月 日
住所			
商号又は名称			
代表者職氏名			
記入責任者	職・氏名		
連絡先	電 話		

日付は印刷後に手書きで記入してください。

下の方にスクロールしますと黄色の欄がありますので、記入してください。
入力すると白色になります。

その他記入内容に関する詳細は次ページ以降の内容をご確認ください。

設備維持管理業務入札参加資格審査申請書

令和〇〇年××月△△日

宮崎県知事 河野俊嗣 殿

申請者 郵便番号 〇〇-××××

住所 宮崎市橋通〇丁目〇〇番〇〇号

名称 株式会社 〇〇〇設備

代表取締役 宮崎 太郎

代表者（主たる事務所の所在地及び代表者の氏名）

代表（0985）26-〇〇〇〇

担当（0985）27-〇〇〇〇

電子申請後に印刷したものは日付が空欄になっています。
印刷後に、
①持参の場合：持参した日
②郵送の場合：発送日
を記入してください。

本入札の参加資格審査を受けたいので、申請します。

記

参加希望地区（希望する地区に○印を付けること。）					
○	宮崎市・国富町・綾町	○	日南市・串間市		西都市・西米良村
○	都城市・三股町		小林市・えびの市・高原町		高鍋町・新富町・木城町 ・川南町・都農町
	延岡市		日向市・門川町・諸塚村・ 椎葉村・美郷町		高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町
資格審査を申請する業務（申請する業務に○印を付けること。）					
○	ア：電気設備の点検業務		オ：自家用電気工作物の保安業務		ケ：井戸用ろ過設備の点検業務
	イ：自家用発電設備の点検業務	○	カ：冷暖房設備の運転業務		コ：自動ドアの点検業務
○	ウ：消防用設備の点検業務		キ：冷暖房設備の点検業務		サ：地下タンク等の点検業務
	エ：電話構内交換設備の点検業務	○	ク：昇降		

（添付書類）

- 1 営業概要書（別記様式第1号）
- 2 登記事項証明書（法人のみ）
- 3 入札に係る契約を締結する能力を有しない者及び破産（破産手続開始の決定）を受けた者でないことを証明する書類（別記様式第2号）
- 4 申請する日の属する決算年度の直前の2決算年度の貸借対照表（別記様式第3号）
- 5 申請する日の属する年の直前の2年分の所得税確定申告書（別記様式第4号）
- 6 県税（個人県民税及び地方消費税を除く。）、地方税法に附帯する徴収金に未納がないことを証する書面
- 7 消費税及び地方消費税並びにこれらに係る附帯税に未納がないことを証する書面
- 8 健康保険法第3条第3項及び厚生年金保険法第6条第1項に規定する被保険者であること、被保険者となる資格を有することを証する書面
- 9 労働保険料に滞納がないことを証する書面
- 10 官公署の許可等を得たことを証する書類（許可等を要する業務に限り）
- 11 申請する業務に従事する者の名簿（別記様式第3号）
- 12 申請する業務に従事する有資格者一覧表（別記様式第4号）
- 13 決算年度別契約実績一覧表（別記様式第5号）
- 14 障害者雇用状況報告書の写し又は障がい者の雇用状況調査票（別記様式第5号の2）
- 15 役員等の一覧表（別記様式第5号の3）
- 16 特別徴収実施確認・開始誓約書（別記様式第5号の4）
- 17 その他以下の書類（該当する場合）
 - ① 労働基準監督署の受付印のある就業規則の写し
 - ② 県、市町村との防災協定書の写し
 - ③ ISO9001又はISO14001の登録証の写し
 - ④ 次世代育成支援対策推進法第13条の規定による認定証の写し
 - ⑤ 女性活躍推進法第8条第1項の規定による届出書の写し
 - ⑥ 女性活躍推進法第9条の規定による認定証の写し
 - ⑦ ひなたの極認証書の写し

【添付書類】

- ①2、3は、コピーでご提出いただけます。
②各証明書は、以下の箇所で発行しています。すべて原本を添付してください。（3ヶ月以内の日付けのもの）
6：県税事務所
7：税務署
9：労働基準監督署
③本店以外で登録される方は、委任状を2部添付してください。

【その他】

申請書と添付書類を、ファイルに綴じる必要はありません。

（注） 添付書類11及び13については、申請する業務ごとに添付すること。

(表)
営 業 概 要 書

商号又は名称		株式会社 ○○○設備		連 絡 先		電話 0 9 8 5 (2 6) ○ ○ ○ ○ FAX 0 9 8 5 (2 8) ○ ○ ○ ○	
営 業 種 目		電気設備保守業 他		作成者氏名 及び 所属部署名		作成者氏名 宮崎次郎 (所属部署名 総務課○○係)	
県内の 事務所 又は 事業所	事務所名又は事業所名		所 在 地 (郵便番号、住所)		電 話 番 号 F A X 番 号		
	本店		〒 8 8 0 - × × × × 宮崎市橘通〇丁目〇〇番〇号		電話 0 9 8 5 (2 6) ○ ○ ○ ○ FAX 0 9 8 5 (2 8) ○ ○ ○ ○		
	都城支店		〒 8 8 5 - × × × × 都城市〇〇町〇〇番〇号		電話 0 9 8 6 (2 2) ○ ○ ○ ○ FAX 0 9 8 6 (2 3) ○ ○ ○ ○		
			〒		電話 () FAX ()		
経 営 の 状 況	営業 実績	前々決算年度（ア）		前決算年度（イ）		$\frac{(\text{ア}) + (\text{イ})}{2}$	
		500 千円		600 千円		550 千円	
	営業 年数	創 業	営業の停止、休止等の 期間		現組織への 変更	計	
			年 月 から			満	
		S53 年 4 月	年 月 まで		H2 年 4 月	41 年 6 月	
	営業 比率	流動 比率	① 流動 資産 (千円) ——— × 100 ② 流動 負債 (千円)	自己 資本 固定 比率	③ 固定 資産 (千円) ——— × 100 ④ 自己 資本額 (千円)	利 益 率	⑤ 当期 利益 (千円) ——— × 100 ⑥ 総資本 (千円)
		① 3, 000, 000 ——— × 100 ② 2, 800, 000 = 107.1 % ※少数第1位まで算出 (少数第2位以下切り捨て)	③ 500, 000 ——— × 100 ④ 1, 000, 000 = 50.0 % ※少数第1位まで算出 (少数第2位以下切り捨て)	⑤ 200, 000 ——— × 100 ⑥ 4, 000, 000 = 5.0 % ※少数第1位まで算出 (少数第2位以下切り捨て)			
自己 資本額	④ 1, 000, 000 千円						

(裏)

商号又は名称		株式会社 ○○○設備									
経営の規模	従業員数		全従業員数				100 人				
			県内従業員数				90 人				
			技術者数				60 人				
			事務及び営業者数				30 人				
	従事者数	申請業務の従事者数		有資格者	無資格者		有資格者	無資格者		有資格者	無資格者
			ア	6 人	1 人	オ	2 人	1 人	ケ	2 人	1 人
			イ	2 人	0 人	カ	2 人	0 人	コ	1 人	2 人
			ウ	1 人	1 人	キ	2 人	1 人	サ	2 人	1 人
			エ	2 人	1 人	ク	2 人	1 人			
	計測機器の保有状況		機種				仕様				台数
			絶縁抵抗計				○○○社製 AAA-AAAA				5
			クランプメーター				○○○社製 BBB-B-BBB				5
障がい者雇用	障害者の雇用の促進等に関する法律に基づく法定雇用義務 (※該当箇所に○印を付けること。)			有 無		I S O 取 得	取得しているものに○印を付け、登録期限を記載すること。				
	法定雇用障がい者数			1 人				IS09001	年 月 日まで		
	雇用障がい者数			1 人			○	IS014001	R○○年××月△△日まで		
							県、市町村との防災協定を締結している場合は、○印を付けること。				
働きやすい職場環境の整備状況 ※左記項目のうち、該当項目に○印を付けること。			○	①育児休業制度を就業規則で規定し、労働基準監督署へ届け出ている。							
				②次世代育成支援対策推進法第 13 条の規定による認定を受けている。							
				③女性活躍推進法第 8 条第 1 項に規定する一般事業主行動計画を策定し、都道府県労働局長への届出を行っている。(雇用労働者数 100 人以下)							
				④女性活躍推進法第 9 条の規定による認定を受けている。							
				⑤働きやすい職場「ひなたの極」認証制度実施要領第 5 条の規定による認証を受けている。							
取引金融機関		○○銀行									
備考											

(注) 1 「決算年度」とは、法人にあっては、法人税法（昭和 40 年法律第 34 号）第 13 条に定める事業年度、個人にあっては 12 月末日の決算日以前 1 年間をいう。

2 「申請業務の従事者数」は、「申請する業務に従事する者の名簿」（別記様式第 3 号）の有資格者及び無資格者の合計人数の欄を転記すること。

様式第3号（その1）（第4条関係）
電気設備の点検業務

申請する業務に従事する者の名簿

申請業務	ア:電気設備の点検業務		資格		保有資格	
商号又は名称	株式会社 ○○○設備		有資格者	無資格者	① 第3種電気主任技術者 以上	② 第2種電気工事士 以上
従事者名	住所	生年月日				
宮崎 太郎	宮崎市○○町○番○○号	S50.1.1	○		○	
宮崎 次郎	都城市○○町○丁目○-○○	S60.1.2	○		○	○
延岡 花子	延岡市○○町○○番○号	H5.1.3	○		○	
日南 三郎	日南市○○ ○-○○	H3.2.1	○			○
小林 桜子	小林市○○ ○-○	S40.2.2	○		○	
高鍋 大師	高鍋町大字○○ ○○-○	S55.3.3	○		○	○
日向 小次郎	日向市○○ ○-○	S53.4.1		○		
①同一個人が、複数の事業所（会社等）で登録することはできません。 ②一つの業務に、同一個人が複数登録することはできません。						
従事者数 (名簿登載人数)	7人	合計人数 (縦列の○の数)	6人	1人	5人	3人
					【入札参加資格】 上記資格(①、②)のうち、いずれかの保有資格者が1名以上であること。(必須)	

(注) 1 雇用期間を定めないで雇用された者又は1年以上の雇用期間を定めて雇用された者について記入すること。
2 住所は、現住所を記入すること。
3 資格を保有せず業務に従事する者（無資格者）も記載すること。
4 資格及び保有資格の欄の該当箇所に○印を付けること。
5 記入欄が不足する場合は、欄を追加すること。

様式第3号（その2）（第4条関係）
自家用発電設備の点検業務

申請する業務に従事する者の名簿

申請業務	イ:自家用発電設備の点検業務		資格		保有資格		
商号又は名称	株式会社 ○○○設備		有資格者	無資格者	① 第3種電気主任技術者 以上	②第2種電気工事士 以上	③自家用発電設備専門 技術者以上
従事者名	住所	生年月日					
宮崎 太郎	宮崎市○○町○番○○号	S50.1.1	○				○
宮崎 次郎	都城市○○町○丁目○ー○○	S60.1.2	○		○		
従事者数 (名簿登載人数)	2人	合計人数 (縦列の○の数)	2人	人	1人	人	1人

【入札参加資格】
上記資格(①～③)のうち、いずれかの保有資格者が1名以上であること。(必須)

(注) 1 雇用期間を定めないで雇用された者又は1年以上の雇用期間を定めて雇用された者について記入すること。
2 住所は、現住所を記入すること。
3 資格を保有せず業務に従事する者（無資格者）も記載すること。
4 資格及び保有資格の欄の該当箇所に○印を付けること。
5 記入欄が不足する場合は、欄を追加すること。

様式第3号（その3）（第4条関係）
消防用設備の点検業務

申請する業務に従事する者の名簿

申請業務	ウ:消防用設備の点検業務		資格		保有資格																						
商号又は 名称	株式会社 ○○○設備		有資格者	無資格者	ア 第3種電気主任技術者以上	イ 第2種電気工事士以上	① 第1種消防設備点検資格者	② 第2種消防設備点検資格者	消防設備士										ウ 防火設備検査員	エ 2級建築士以上	オ 防火対象物点検資格者	カ 防災管理点検資格者					
従事者名	住所	生年月日							③ 甲種1類	④ 乙種1類	⑤ 甲種2類	⑥ 乙種2類	⑦ 甲種3類	⑧ 乙種3類	⑨ 甲種4類	⑩ 乙種4類	⑪ 甲種5類	⑫ 乙種5類					⑬ 乙種6類	⑭ 乙種7類			
宮崎 次郎	都城市○○町 ○丁目○-○○	S60.1.2	○		○	○			○						○												
延岡 花子	延岡市○○町 ○○番○号	H5.1.3		○	○																						
従事者数 (名簿登載人数)	合計人数 (縦列の○の数) 2人		1 人	1 人	1 人	1 人			1 人						1 人												

※補足説明
[ア、イの保有資格者に対する資格判定について]
延岡花子さんは、第3種電気主任技術者の資格を保有していますが、
消防設備士（甲種4類、乙種4類、乙種7類のいずれか）を保有して
いないため、消防設備の点検業務では有資格者に該当しません。
よって、無資格の欄に○を付けることとなります。

上記資格(ア、イ)の保有者に関しては、上記資格に加え、第4類又は第7類の消防設備士を保有している者を有資格者として取り扱う。

【入札参加資格】
上記資格(①～⑭)のうち、いずれかの保有資格者が1名以上であること。(必須)

(注) 1 雇用期間を定めないで雇用された者又は1年以上の雇用期間を定めて雇用された者について記入すること。
2 住所は、現住所を記入すること。
3 資格を保有せず業務に従事する者（無資格者）も記載すること。
4 資格及び保有資格の欄の該当箇所に○印を付けること。
5 記入欄が不足する場合は、欄を追加すること。

様式第3号（その4）（第4条関係）
電話構内交換設備の点検業務

申請する業務に従事する者の名簿

申請業務	エ:電話構内交換設備の点検業務		資格		保有資格										
商号又は名称	株式会社 ○○○設備		有資格者	無資格者	ア 第2種電気工事士以上	電気通信工事担任者(新資格名称)					電気通信工事担任者(旧資格名称)				
従事者名	住所	生年月日				① AI・DD 総合種	② AI 第1種	③ AI 第2種	④ DD 第1種	⑤ DD 第2種	⑥ アナ・デジ 総合種	⑦ アナログ 第1種	⑧ アナログ 第2種	⑨ デジタル 第1種	⑩ デジタル 第2種
宮崎 太郎	宮崎市○○町○番○○号	S50.1.1	○			○									
宮崎 次郎	都城市○○町○丁目○ー○○	S60.1.2	○										○		
延岡 花子	延岡市○○町○○番○号	H5.1.3		○											
従事者数 (名簿登載人数)	3 人	合計人数 (縦列の○の数)	2 人	1 人	人	1 人	人	人	人	人	人	人	1 人	人	

【入札参加資格】
上記資格(①～⑩)のうち、いずれかの保有資格者が1名以上であること。(必須)
なお、同種の新旧資格を保有する場合は新資格のみを記載し、同一区分で複数資格を保有している場合は最上位のものを記載すること。

エクセルで「出力用 エ 電話構内交換設備の点検業務」を印刷後、必ず赤線部分の内容を確認してください。

(注) 1 雇用期
2 住所は、現住所を記入すること。
3 資格を保有せず業務に従事する者（無資格者）も記載すること。
4 資格及び保有資格の欄の該当箇所に○印を付けること。
5 記入欄が不足する場合は、欄を追加すること。

自家用電気工作物の保安業務

申請する業務に従事する者の名簿

申請業務	才:自家用電気工作物の保安業務		資格		保有資格
商号又は名称	株式会社 ○○○設備		有資格者	無資格者	第 3 種電気主任技術者以上
従事者名	住所	生年月日			
宮崎 太郎	宮崎市○○町○番○○号	S50.1.1	○		○
宮崎 次郎	都城市○○町○丁目○ー○○	S60.1.2	○		○
延岡 花子	延岡市○○町○○番○号	H5.1.3		○	
従事者数 (名簿登録人数)	3 人	合計人数 (縦列の○の数)	2 人	1 人	2 人
					【入札参加資格】 上記資格の保有資格者が 1名以上であること。(必須)

- (注) 1 雇用期間を定めなくて雇用された者又は1年以上の雇用期間を定めて雇用された者について記入すること。
2 住所は、現住所を記入すること。
3 資格を保有せず業務に従事する者(無資格者)も記載すること。
4 資格及び保有資格の欄の該当箇所には○印を付けること。
5 記入欄が不足する場合は、欄を追加すること。

様式第3号（その6）（第4条関係）

冷暖房設備の運転業務

申請する業務に従事する者の名簿

申請業務	カ:冷暖房設備の運転業務		資格		保有資格								
商号又は名称	株式会社 ○○○設備		有資格者	無資格者	冷凍機械責任者		ボイラー技士		ボイラー取扱 技能講習 修了者	危険物取扱者		建築物環境 衛生管理 技術者	第2種 電気工事士 以上
従事者名	住所	生年月日			第2種 以上	第3種	1級 以上	2級		乙種 第4類 以上	丙種		
宮崎 太郎	宮崎市○○町○番○○号	S50.1.1	○							○			
宮崎 次郎	都城市○○町○丁目○ー○○	S60.1.2	○										○

(注) 1 雇用期間を定めないで雇用された者又は1年以上の雇用期間を定めて雇用された者について記入すること。
2 住所は、現住所を記入すること。
3 資格を保有せず業務に従事する者（無資格者）も記載すること。
4 資格及び保有資格の欄の該当箇所に○印を付けること。
5 記入欄が不足する場合は、欄を追加すること。

様式第3号（その7）（第4条関係）

冷暖房設備の点検業務

申請する業務に従事する者の名簿

申請業務	キ:冷暖房設備の点検業務		資格		保有資格											
商号又は名称	株式会社　〇〇〇設備		有資格者	無資格者	冷凍機械責任者		ボイラー技士		ボイラー取扱技能講習修了者	ボイラー整備士	2級冷凍空気調和機器施工技能士以上	冷媒フロン類取扱技術者		危険物取扱者		第2種電気工事士以上
従事者名	住所	生年月日			第2種以上	第3種	1級以上	2級				第1種	第2種	乙種第4類以上	丙種	
宮崎　太郎	宮崎市〇〇町〇番〇〇号	S50.1.1	○		○											○
宮崎　次郎	都城市〇〇町〇丁目〇ー〇〇	S60.1.2	○						○							
延岡　花子	延岡市〇〇町〇〇番〇号	H5.1.3		○												
従事者数 （名簿登載人数）	3人	合計人数 （縦列の○の数）	2人	1人	1人	人	人	人	1人	人	人	人	人	人	人	1人

（注）1 雇用期間を定めないで雇用された者又は1年以上の雇用期間を定めて雇用された者について記入すること。
2 住所は、現住所を記入すること。
3 資格を保有せず業務に従事する者（無資格者）も記載すること。
4 資格及び保有資格の欄の該当箇所に○印を付けること。
5 記入欄が不足する場合は、欄を追加すること。

様式第3号（その8）（第4条関係）
昇降機設備の点検業務

申請する業務に従事する者の名簿

申請業務	ク:昇降機設備の点検業務		資格		保有資格		
商号又は名称	株式会社 ○○○設備		有資格者	無資格者	ア 第2種電気工事士 以上	①昇降機等検査員	②2級建築士 以上
従事者名	住所	生年月日					
宮崎 太郎	宮崎市○○町○番○○号	S50.1.1	○			○	
宮崎 次郎	都城市○○町○丁目○ー○○	S60.1.2	○				○
延岡 花子	延岡市○○町○○番○号	H5.1.3		○			
従事者数 (名簿登載人数)	3人	合計人数 (縦列の○の数)	2人	1人	0人	1人	1人

【入札参加資格】
上記資格(①、②)のうち、いずれかの保有資格者が1名以上であること。(必須)

(注) 1 雇用期間を定めないで雇用された者又は1年以上の雇用期間を定めて雇用された者について記入すること。
2 住所は、現住所を記入すること。
3 資格を保有せず業務に従事する者（無資格者）も記載すること。
4 資格及び保有資格の欄の該当箇所に○印を付けること。
5 記入欄が不足する場合は、欄を追加すること。

井戸用ろ過設備の点検業務

申請業務	ケ:井戸用ろ過設備の点検業務		資格		保有資格	
商号又は名称	株式会社 ○○○設備		有資格者	無資格者	給水装置工事主任技術者	2 級配管技能士以上
従事者名	住所	生年月日				
宮崎 太郎	宮崎市○○町○番○○号	S50.1.1	○		○	
宮崎 次郎	都城市○○町○丁目○ー○○	S60.1.2	○			○
延岡 花子	延岡市○○町○○番○号	H5.1.3		○		
従事者数 (名簿登録人数)	3 人	合計人数 (縦列の○の数)	2 人	1 人	1 人	1 人

- (注) 1 雇用期間を定めないで雇用された者又は1年以上の雇用期間を定めて雇用された者について記入すること。
2 住所は、現住所を記入すること。
3 資格を保有せず業務に従事する者(無資格者)も記載すること。
4 資格及び保有資格の欄の該当箇所には○印を付けること。
5 記入欄が不足する場合は、欄を追加すること。

自動ドアの点検業務

申請する業務に従事する者の名簿

申請業務	コ：自動ドアの点検業務		資格		保有資格
商号又は名称	株式会社 ○○○設備		有資格者	無資格者	２級自動車施工技能士以上
従事者名	住所	生年月日			
宮崎 太郎	宮崎市○○町○番○○号	S50.1.1	○		○
宮崎 次郎	都城市○○町○丁目○ー○○	S60.1.2		○	
延岡 花子	延岡市○○町○○番○号	H5.1.3		○	
従事者数 （名簿登録人数） ３人		合計人数 （縦列の○の数）	１人	２人	１人

(注) 1 雇用期間を定めないで雇用された者又は1年以上の雇用期間を定めて雇用された者について記入すること。

2 住所は、現住所を記入すること。

3 資格を保有せず業務に従事する者（無資格者）も記載すること。

4 資格及び保有資格の欄の該当箇所には○印を付けること。

5 記入欄が不足する場合は、欄を追加すること。

地下タンク等の点検業務

申請する業務に従事する者の名簿

申請業務	サ:地下タンク等の点検業務		資格		保有資格		
商号又は名称	株式会社 ○○○設備		有資格者	無資格者	危険物取扱者		ア 地下タンク定期点検 技術者講習修了証
従事者名	住所	生年月日			① 乙種第4類以上	②丙種	
宮崎 太郎	宮崎市○○町○番○○号	S50.1.1	○		○		
宮崎 次郎	都城市○○町○丁目○ー○○	S60.1.2	○			○	
延岡 花子	延岡市○○町○○番○号	H5.1.3		○			
従事者数 (名簿登載人数)	3 人	合計人数 (縦列の○の数)	2 人	1 人	1 人	1 人	人

【入札参加資格】

上記資格(①、②)のうち、いずれかの保有資格者が1名以上であること。(必須)

- (注) 1 雇用期間を定めなくて雇用された者又は1年以上の雇用期間を定めて雇用された者について記入すること。
2 住所は、現住所を記入すること。
3 資格を保有せず業務に従事する者（無資格者）も記載すること。
4 資格及び保有資格の欄の該当箇所には○印を付けること。
5 記入欄が不足する場合は、欄を追加すること。

様式第4号（第4条関係）

申請する業務に従事する有資格者一覧表

[illegible]

- ① 資格を証する書類（表と裏）の
写しの右上の余白にこの通し番
号を記入してください。

- ① 有効期限（更新・書替期限等）があるものについては、期限切れになっていないか必ず確認してください。

※) 申請年の 11 月 30 日時点で期限切れ
になっていないことを確認してくださ
い。

なお、写真の更新期限も同様とします。

- ※) 資格の有効期限等が過ぎている場合、こちらからは連絡しません。審査書類不備扱いとなりますので、御注意ください。

- ② 特に定められていない資格については、「期限なし」と記入してください。

＜免許などの写し（コピー）の提出について＞

- ① 有効期限の確認を必ず行ってください。
※) 申請年の11月30日時点で期限切れになっていないことを確認してください。
なお、写真の更新期限も同様とします。
- ② 更新中の場合は、申請書等の写しを添付してください。
※) 通し番号を記載してください。
- ③ 資格名、発行日、有効期限等が分かるようにコピーしてください。
※) 文字等が読み取れない場合、無効となります。
- ④ 用紙一枚に複数の資格をコピーしても構いません。
ただし、対応する“通し番号”を用紙の右上余白に必ず記入してください。
(例：1-1~3)
- ⑤ 講習会の受講が必要になっている資格(第一種電気工事士や消防設備士等)は、受講日が確認できる書類か、免許裏側の写しを必ず添付してください。

(注)1 保有資格を証する書類の写しを添付し、当該写しの右上には対応する通し番号を記入すること。

2 記入欄が不足する場合は、欄を追加すること。

“申請業務ごと”に、作成してください。

様式第5号（第4条関係）

決 算 年 度 別 契 約 実 績 一 覧 表

商号又は名称	株式会社 ○○○設備			
申請する業務 （申請する業務 に○を付けてく ださい。）	○	ア 電気設備の点検業務		キ 冷暖房設備の点検業務
		イ 自家用発電設備の点検業務		ク 昇降機設備の点検業務
		ウ 消防用設備の点検業務		ケ 井戸用ろ過設備の点検業務
		エ 電話構内交換設備の点検業務		コ 自動ドアの点検業務
		オ 自家用電気工作物の保安業務		サ 地下タンク等の点検業務
		カ 冷暖房設備の運転業務		
決算年度	第 40 期 R○○年××月から R△△年□□月まで		第 41 期 R○○年××月から R△△年□□月まで	
契約物件名	発注元	契約額 (千円)	発注元	契約額 (千円)
宮崎県庁1号館電気設備点検業務	宮崎県 営繕課	○千円	宮崎県 営繕課	○千円
宮崎県立○○高等学校電気設備 点検業務	宮崎県 教育委員会	○○千円	宮崎県 教育委員会	○○千円
株式会社○○社電気設備 点検業務	株式会社 ○○社	○千円	株式会社 ○○社	○千円

- ① “申請業務ごと”に作成してください。（個別作成）
- ② 申請する業務（点検等の委託業務）と同種業務の契約実績を確認するための書類です。
よって、工事や修繕の実績は記入しないでください。
また、県内実績から順次記入してください。
- ③ 事業年度ごとに、官公庁、民間を含めた契約額合計が5千万円以上となった場合は、それ以上の契約物件の記入は不要です。
- ④ 後日、内容確認のために、契約書等の提出を求める場合があります。

計		○○千円		○○千円
備考				

- （注） 1 この表は、入札参加資格の申請をする日の属する決算年度の直前の2決算年度における契約金額を契約物件ごとに記入すること。
- 2 申請する業務ごとに作成すること。
- 3 総合管理を行っている場合は、その業務内での申請業務に係る金額を記載すること。
- 4 記入欄が不足する場合は、別に記載した書類を添付すること。

障がい者の雇用状況調査票

障がい者の分類	雇用状況 雇用の有無 (該当者がいる 場合のみ○印)	人数
① 重度身体障がい者	○	1人
② 重度身体障がい者以外の身体障がい者		0人
③ 重度身体障がい者（短時間）		0人
④ 重度身体障がい者以外の身体障がい者（短時間）		0人
⑤ 重度身体障がい者（特定短時間）		0人
A 身体障がい者数 小計 ①×2+②+③+ (④+⑤) × 0.5		1人
		0人
		0人
		0人
		0人
		0人
		0人
⑪ 精神障がい者		0人
⑫ 精神障がい者（短時間）		0人
⑬ 精神障がい者（特定短時間）		0人
C 精神障がい者数 小計 ⑪+⑫+⑬×0.5		0人
雇用障がい者数 合計 A+B+C		1人
従業員数（常時雇用する労働者の総数）		100人

障害者の雇用の促進等に関する法律第43条の規定により、公共職業安定所の長に「障害者雇用状況報告書」を提出済みで、今回の申請でその写しを添付する場合は、別記様式第5号の2の提出は不要です。

- (注) 1 人数については、申請日以前の直近の10月1日現在で記入すること。また、障がい者を雇用していない場合は、0人と記入すること。
- 2 上記調査票に掲げる用語の意義は、次に定めるものとする。
- (1) 「身体障がい者」とは、障害者基本法（昭和25年厚生省令第15号）別表第5号「身体障がい」に該当する者及び1級から6級までに掲げる身体障がい者として有する者をいう。
- (2) 「重度身体障がい者」とは、身体障がい者として1級又は2級に掲げる障がい者として有する者をいう。
- (3) 「知的障がい者」とは、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医又は障害者の雇用の促進等に関する法律に規定する障害者職業センターにより知的障がい者と判定された者をいう。
- (4) 「重度知的障がい者」とは、(3)で判定された者のうち知的障がいの程度が重いと判定された者をいう。
- (5) 「精神障がい者」とは、精神障害者保健福祉手帳を所持する者をいう。
- (6) 「短時間」とは短時間労働者をさし、短時間労働者とは1週間の所定労働時間が、当該事業主の事業所に雇用する通常の労働者の1週間の所定労働時間に比し短く、かつ20時間以上30時間未満である常時雇用する労働者をいう。
- (7) 「特定短時間」とは、特定短時間労働者をさし、短時間労働者のうち1週間の所定労働時間が10時間以上20時間未満である労働者をいう。
- (8) 「常時雇用する労働者の総数」とは、正規の従業員（家族従業員で給与の支給を受けている者を含む。）の人数をいう。なお、代表者、派遣職員、パート、アルバイト、季節労働者等は除くものとする。

この人数を、様式第2号（裏）の雇用障がい者数に記載してください。

役員等の一覧表

フリガナ氏名	役名	生年月日	性別
ミヤザキ タロウ 宮崎 太郎	代表取締役	S50.1.1	男
ミヤザキ ジロウ 宮崎 次郎	取締役	S60.1.2	男
ミヤザキ サブロー 宮崎 三郎	取締役	H5.1.3	男
キュウシュウ ハナコ 九州 花子	監査役	H3.2.1	女
ミヤコ コロウ 都城 五郎	宮崎支店長	S62.4.2	男

例：登記事項証明書に記載されていない役職者の場合

- ① 法人にあっては、登記事項証明書に記載されている役員をこの表にすべて記載してください。
また、登記事項証明書に記載されていない支店若しくは事務所の代表者で委託契約を締結する場合は、その代表者も記載してください。
- ② 個人にあっては、下記の※印のとおりに記載してください。
なお、この個人情報、本業務以外での使用はいたしません。

様式第1号に記入した日付を記入してください。

1. この様式を宮崎県が宮崎県警察本部に照会することについて異議ありません。
2. 虚偽の記載等を行った場合には、競争入札参加資格の取消し、契約の解除等がなされても異存ありません。
- ※個人である場合にはその者又はその支店若しくは常時設備維持管理業務の委託契約を締結する事務所の代表者を、法人である場合にはその役員又はその支店若しくは常時設備維持管理業務の委託契約を締結する事務所の代表者を記載すること。

令和〇〇年××月△△日

住所	宮崎市橘通東〇丁目〇〇番〇号	
商号又は名称	株式会社 〇〇〇設備	
代表者職氏名	代表取締役 宮崎 太郎	
記入責任者	職・氏名	専務 宮崎 次郎
連絡先	電 話	0985 (24) 0540

特別徴収実施確認・開始誓約書

令和〇〇年××月△△日

住 所 宮崎市橘通東〇丁目〇番〇号
商号又は名称 株式会社〇〇〇設備
代表者氏名 代表取締役 宮崎太郎

宮崎県内における個人住民税の特別徴収に係る実施状況については、下記のとおりです。

記

○	1	当事業所は、現在 宮崎 市（町・村）の特別徴収義務者の指定（特別徴収義務者指定番号）を受け、従業員等の個人住民税について、特別徴収を実施しています。	市町村確認印	市町村 確認印
	2	当事業所には、現在、特別徴収の対象となる従業員がいません。	市町村	1，2及び3において、市町村の個人住民税担当課から確認印を受けた場合は、写しではなく確認印を受けた“原本”を提出してください。
	3	当事業所は、 年 月から、従業員等の個人住民税について、特別徴収を開始することを誓約します。	市町村確認印	

（備考）
この様式は、県内に事業所等を有する事業者が提出すること。1～3のうち該当するものについて左端欄に○をつけ、以下により提出すること。
(1) 1の場合は、6箇月以内の領収印のある領収証書の写しを添付すること（領収証書の写しを添付する場合は、市町村の確認印は不要）。
当該領収証書がない場合は、事業所等の所在する市町村の個人住民税担当課にて確認印を受けること。
(2) 2及び3の場合は、事業所等の所在する市町村の個人住民税担当課にて確認印を受けること。

1-1~1-3



(備考)

- 1 有効期限の確認を行ってください。
※申請年の11月30日時点で期限切れでないこと。写真の更新期限についても同様です。
※資格の有効期限が過ぎていても、こちらから連絡することはありません。
- 2 更新中の場合、申請書等の写しを添付してください。
- 3 資格名、発行日、有効期限等等が分かるようにコピーしてください。文字が読み取れない場合は無効となります。
- 4 用紙一枚に複数の資格のコピーをされても構いません。ただし、対応する通し番号を用紙の右上の余白に記入してください。
(例：1-1～3)
- 5 講習会の受講が必要になっている資格（消防設備士等）は、受講日が確認できる書類か、免状裏面の写しを添付してください。

2-1~2-2

[illegible]